

ファシリテーション講座 ～基本編～

R7.8.25

(株)シェヘラザード代表坂本祐央子氏を講師に迎え、1年生文フロと理数科を対象に「ファシリテーション養成講座（基本編）」を行いました。探究や課題研究での主体的な活動のために、汎用的なスキルとしてのファシリテーションの方法を学び、身に付けることが目的です。これからの課題研究で必要な話し合いを円滑に進めることができるファシリテーションの方法について、その入り口を体験し、基本を身につけることができましたようです。



講師紹介

株式会社シェヘラザード代表の坂本祐央子（さかもとゆみこ）は、石川県の外郭団体での勤務経験を経て、ソフトバンクモバイルで法人営業として活躍し、「聴く」コーチングスキルを活用した提案で実績を上げました。2012年に株式会社シェヘラザードを設立し、銀座コーチングスクール八重洲校・仙台校代表としても活躍し、金沢校では講師として400名以上の受講生を指導してきました。株式会社シェヘラザードホームページより抜粋



ファシリテーションとは？

～facilitate 促進する、容易にする、円滑にする～

「集団による知的相互作用を促進する働き」

→学び合い教えあいの活動（探究を含む）には非常に大切！

話し合い活動をするためのテクニックがある！

これまでの話し合い活動を苦手としている人がいるのは当たり前。話し合い活動を助けるファシリテーションのスキル（テクニック）を知らないから！テクニックを学び実践練習しよう！



ファシリテーターの心得7ヶ条

1. 聴き役になる
2. 発言のバランスを整える
3. 言葉尻を大事に、間違いを防ぐ
4. 誰の意見か判らないようにする
5. ファシリテーターが良く使う言葉を使おう
6. 発散では話しをまとめない
7. すすめ方が判らなくなったら参加者に「どうしましょう」と相談する

